

国内染色加工場として初の「GRS 認証」を取得

－ サステナブル経営に向けた国際的な取り組みを強化 －

小松マテーレ株式会社（本社：石川県能美市、代表取締役社長：中山大輔）は、アメリカのNPO法人 Textile Exchange が制定する GRS（Global Recycled Standard）認証を、日本の染色加工場として初めて取得いたします。

当社はすでに、リサイクル素材の含有率や工程管理の要件を定める RCS（Recycled Claim Standard）認証を取得しておりますが、GRS 認証は RCS 認証で求められる要件に加え、社会、環境、化学の各分野における要件を満たすことを基準とした国際認証です。当社が本認証を取得することにより、日本の繊維業界における国際競争力の強化とブランド力向上に貢献し、業界全体のさらなる活性化を目指します。

■ GRS 認証とは

GRS 認証は、リサイクル素材の使用を明確化し、最終製品の透明性と信頼性を確保するために設けられた国際的な第三者認証基準です。この認証では、製品のリサイクル素材含有率だけでなく、製造過程における人権の保護と労働環境の適正性が重要な要素として位置付けられています。

■ GRS 認証取得の意義

当社が GRS 認証を取得することにより、国際的な観点からも持続可能な社会の実現への取り組みに向け、以下に掲げる3つの意義を認識のうえ、重要な一歩を踏み出すこととなります。

① リサイクル資源の活用推進

GRS 認証は、製品に使用されるリサイクル素材の含有率を明確にすることで、資源の有効活用と循環型社会の実現に貢献します。

② 責任ある製造プロセスの実践

認証取得には、環境保護だけでなく、人権の保護や適正な労働環境の確保が求められます。当社は、すべての製造工程で従業員の安全や人権を尊重し、社会的責任を果たすものづくりを徹底していきます。

③ お客様への信頼と安心の提供

GRS 認証は、環境に配慮した製品であることを証明する国際基準です。この認証を通じて、当社の製品が透明性のあるサプライチェーンの中で製造されていることをお客様に保証できます。

当社は GRS 認証取得により、国際基準に対応した高品質な製品を提供することで、世界市場における日本製品の価値を高め、持続可能なものづくりの先進事例を共有することで、業界全体の活性化を促進できるものと期待されます。

このように、当社は今回の認証取得を出発点に、業界全体の成長と持続可能な社会の実現を目指し、責任ある企業活動を続けてまいります。

■今後の予定

2025 年 3 月末ごろをめどに認証の取得を予定しております。

なお、GRS 認証取得を前提として、基準をクリアする商品をすでにミラノウニカ展示会場にて先行的に販促を開始しております。

■GRS 認証取得に向けた社内体制について

当社は 2025 年 1 月に、品質保証 (Quality Assurance)、環境・エネルギー (Environment & Energy)、および安全防災 (Safety & Disaster Prevention) に関わるさまざまな課題に先進的に取り組むためのサステナブル専門部署として、「QES 室」を新設しました。

現在に至るまで、欧米ブランドを中心に人権面・環境面・製品安全面について当社への要望が年々増加しており、これについては営業部門が窓口となり対応してまいりました。今後は、QES 室が GRS 認証取得のみならず、欧米ブランドの専門家と主体的にコミュニケーションを取り、国際的なサステナブル経営への実現に向けた役割を担うこととなります。

<本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先>

小松マテレー株式会社 総務部 広報課 TEL : 0761-55-8070 / FAX : 0761-55-8101